

第1回

小峰城及び石垣の視点場整備に係る懇談会
開催報告

【元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業】

令和5年8月8日(火)白河商工会議所会議室において、国道294号小峰大橋周辺から見える小峰城や石垣などの眺望を地域づくりに活かすため、地域の代表や観光に係る方にお集まりいただき、懇談会を開催しました。

◆◆◆ あいさつ ◆◆◆



県南建設事務所
主幹兼企画管理部長



白河市
建設部長



日本大学工学部専任講師
市岡先生

第1回目となる今回は、県南建設事務所、白河市より、事業の目的や、これからの白河市の展望等に加え、参加者に「忌憚のない意見をいただきたい」と、活発な意見交換が行われるようあいさつされました。また、白河市景観審議会会長の市岡先生にもご参加いただきました。

◆◆◆ 意見交換 ◆◆◆

【整備箇所全景(航空写真)】

はじめに、航空写真や平面図を用いて全体的な整備計画の説明をし、次に詳細図を用いて視点場「誘導路」「駐車場」それぞれの説明をしました。その後、参加者の様々な視点からの意見交換が行われました。



【参加者からの意見(抜粋)】

- ・石垣の両端の木が邪魔をして、小峰城と石垣が別物として見える。伐採したほうがいいのか？
- ・管理している側からの要望だが、法面に除草シートを橋まで貼ってほしい。
- ・景観を損ねるようなものにならないようにしたい。
- ・3箇所あるビューポイントごとに特徴を見せたい。

その他にも様々なご意見をいただきました。

次回は、今回の意見を参考に、実際に現地を歩き、確かめながら、意見交換を進めていく予定です。



【このニュースに関するお問い合わせはこちらへお願いします】

福島県県南建設事務所 企画管理部 企画調査課 (TEL: 0248-23-1617)

● 次回(第2回)の懇談会は令和5年10月を予定しております。

令和5年8月発行